



場
所役者
行町役場
守
岡垣責任長
在辻

所得税、町県民税、個人事業税 申告は3月15日まで

〔所得税〕△申告=2月16日より

3月15日まで若松税務署で受け付けています。時間は午前9時～午後5時、(土曜日は12時30分まで、日曜祝日は休み)。

期限におくれないよう正しい申告と納税をお願いします。

尚従前は相談日の日時案内をしていましたが、自主申告納税制度の趣旨にそって税務署からの案内はありません。

申告について不明の点は、

若松税務署(093-761-2536)

岡垣町役場(2-1211)税務課
岡垣税務相談所(2-0294)岡垣町
商工会

を利用下さる。

どうしても相談して申告したい方は、3月1日、2日の二日間税務署から係員が役場に派遣されます

ので利用下さい。尚当日は税理士さんや小規模な事業者ならびに譲渡所得者に対しても無料納税相談を行なっていますので御利用下さい。

〔町県民税〕△申告しなければならない人

荒天の日、
湯川海岸にて

西高陽区
田中睦生氏提供

らない人

昭和51年1月1日現在、町内に居住していて、税務署に昭和50年

分所得税の確定申告を提出してなく、次の①～④に該当する人。

①自分で事業を営んでいる人。②勤め先で現在町県民税を給与から徴収されていない人。③勤め先で町県民税を徴収されており、④50年中に地代、家賃、利子など給与以外の所得があつた人。④難損除や医療控除を受けようとする人④昭和50年中に退職し、退職の時まで給与を受けた人。

〔個人事業税〕△所得税、町県民税の申告をした人は、今まで△お

り申告は不必要。

△固定資産税△課税台帳の縦覧

△固定資産課税台帳を次の日程で

縦覧します。いずれも時間は、午前8時30分から午後5時まで(土曜日は12時30分まで、日曜日は休み)。

△申告は3月15日までとなっております。

△場所は、岡垣町役場税務課

人口	二一、五五一人
(十一月分)	(前月比増七三人)
男	一〇、二九六人
女	一一、一五六人 (前月比増四九人)

世帯数	五、七三八世帯
(前月比増二四世帯)	

理人(所有者以外の人はその関係

を明らかにする委任状等を持参す

ること)

△五十一年度は評価替の年であります、したがって、土地、家屋の

金額について、評価額の改訂が行

なわれます。

△縦覧の期間は、3月1日から3月20日までとなっています。

◎譲渡所得申告説明会 開催のお知らせ

「土地や建物を売った場合、税金はどれほどかかるか」という質問がよく聞かれます。

そこで岡垣町では特別に税務署

と共同して昭和50年中に土地や建物などを売られた人のために税金の計算について次のとおり説明会を開催しますので是非おいでください。

日時 2月23日、午前9時半
場所 岡垣町役場第三会議室

この台帳には、土地、家屋、償却資産の状況や所有者の氏名、昭和51年度の固定資産税の基礎になる価格などを記載しています。内容にまちがいがないか確認を。

とどいたら、まず、じましょう。

歳入

別表(3)

単位 千円

区分	収入額
国民健康保険税	51,080
一部負担金	0
使用料及び手数料	42
国庫支出金	108,827
県支出金	151
財産収入	0
寄附金	0
繰入金	7,000
繰越金	21,510
雑収入	1,930
歳入合計	190,540

歳出

別表(2)

単位 千円

区分	支出額
議会費	45,553
給務費	328,847
民生費	262,817
衛生費	125,091
労働費	106,872
農林水産業費	108,636
商工費	3,059
土木費	389,721
消防費	59,536
教育費	1,150,282
災害復旧費	33,602
公債費	50,660
諸支出金	29,174
予備費	0
歳出合計	2,688,850

歳入

別表(5)

単位 千円

農作物共済勘定	区分	収入額
	共済掛金及び交付金	1,835
	保険金	702
	連合会無事戻金	127
	繰越金	828
	歳入合計	3,492
家畜共済勘定	共済掛金	301
	保険金及び診療補助金	141
	繰越金	15
	歳入合計	457
業務勘定	賦課金	135
	県支出金	4,186
	繰入金	500
	諸収入	355
	繰越金	173
	歳入合計	5,349
歳入総合計		9,298

歳出

別表(4)

単位 千円

区分	支出額
総務費	8,441
保険給付費	140,213
保険施設費	4,167
基金積立金	13,000
公債費	0
諸支出金	245
予備費	0
歳出合計	166,066

幸を明日につなぐ

二月二十九日から
三月十三日まで

火の始末

春の火災予防週間

歳出 別表(6) 単位：千円

農作物共濟勘定	区分	支出額
	保険料	248
	共済金	1,756
	無事戻金	317
	諸支出金	0
	歳出合計	2,321
家蓄共済勘定	保険料及び技術料	337
	共済金	141
	繰出金	0
	歳出合計	478
業務勘定	総務費	4,625
	業務費	395
	連合会支出金	138
	予備費	0
	歳出合計	5,158
歳出総合計		7,957

歲入 別表(7) 單位 千田

区分	収入済額
貸付金回収金	359
繰入金	50
県支出金	63
繰越金	178
諸収入	7
歳入合計	657

歲出 別表(8) 單位 番田

区分	支出額
一般管理費	22
公債費	223
返納金	0
繰越金	0
予備費	0
歳出合計	245

新築町営住宅

入居者の募集について

昭和五十一年度町営住宅建築工事
が二月末日には完成の予定でありますので、左記のとおり入居希望者を募集します。申し込み書類は役場土木課・東部出張所にあります。

記す。	町内に住所、又は勤務場所を有するものであること。
（記）	既に同居、又は同居しようとする親族があること。
（記）	次に掲げる基準の収入のある者であること。
（記）	扶養家族一人の場合
（記）	扶養家族三人の場合
（記）	一六、〇〇〇円を差し引いた額)
（記）	一、二五四、〇〇〇円以下
（記）	一、二五一、九九九円以下
（記）	二種 一、六五五、九九九円以下
（記）	現に住宅に困窮している事が明らかなる者である事
（記）	において三六、〇〇〇円を越え、六五、〇〇〇円
（記）	居の申し込みをした日
（記）	二階建）
（記）	（駅まで徒歩約十二分）
（記）	募集戸数
（記）	建築場所 岡垣町戸切
（記）	団地名 龍王団地
（記）	団地名 龍王団地
（記）	家賃 未定



命を守ろう

ゆつくり走つて

命を守ろう

(急ぐほど減らす燃料増す危険)

最近折尾警察署管内のほとんどの幹線道路が、これまで時速60キロ

から40キロあるいは30キロという強い速度制限が行なわれています。な

せこのように制限が厳しくなるのか、それには次の4つの理由からです。

「誰れでも常識的にわかるように、

起す危険性が増大し、交通事故を避ける能力がおちるからです。

もし不幸にして事故を起こしたら被害を最小限に止めることができます。

(2)ガソリンの消費量が速度を出せば多くなります。40キロが経済速度であって最小限の消費量で最大の効果で走ることができるといわれています。

(3)排出ガスの問題があります。自動車から排出されるガスは光化学スマッグ等大気汚染の原因になっています。ある実験で速度40キロと80キロの場合窒素酸化物は80キロで四倍にもなったという結果が出ています。速度を出せばそれだけ排気ガスが出て、その地域の住民の体に悪い影響を与えることになります。

(4)騒音です。静かな深夜、日曜日の朝等きまつて目をさまさせるのは自動車の騒音です。騒音には神経をいらいらさせられ大変迷惑を感じます。排気音、タイヤのきしみ等自動車は音の発生機ともいえます。速度をおとせば騒音は小さくなります。

このように自動車は速度を出せば出すほど、「悪」を私達の周囲にばらまき悪い影響を与えています。

みなさん先づ自分からこのよくな「悪」を退放し、地域社会を明るくして、

ゆっくり走っていのちを守りましょう。(折尾警察署)

『おとな』の仲間入り —337人—



オリエンテーリング 講習会

「だれでも」「いつでも」「ど

の場合レクリエーション指導)
こでも」自然に親しみながら、体

力を高めることができるスポーツ

・オリエンテーリング講習会が開催されますので参加ください。

一、趣旨 地図と磁石で、自然の中をかけめぐる二十一世紀のスポーツで

あるオリエンテーリングの普及及

をはかるため、理論および実技を行い爱好者を養成する。

二、主催 七、その他

遠賀郡社会教育振興会、遠賀郡
体育協会、青屋町教育委員会

イ、弁当、水筒

三、期日 九時～十時、受付
昭和五十二年二月二十二日

ロ、筆記用具、赤ボールペン

四、会場 十時～十二時、講議と質疑
青屋町山鹿公民館

ハ、シリバーコンパス(ない
人は主催者で準備する)

五、日程 十二時～十三時、中食
十三時～十五時半、実技(雨天)

二、その他個人で必要なもの

六、参加申し込み
住所、氏名、性別、年令を明記のうえ、教育庁遠賀出張所社会

教育係にて申し込むこと、やむを得ない場合は電話でも可。

七、その他

（軍手、タオル、その他）
(3) 携行品

八、申込料

※三月十四日(日)に、遠賀郡本

リエンテーリング大会を岡垣町内

浦で実施する予定です。

九時～十時、受付

（教育委員会）

十時～十二時、講義と質疑

（教育委員会）

十一時～十三時、中食

（教育委員会）

十三時～十五時半、実技(雨天)

（教育委員会）

子宮がん集団検診

「がん」死亡率が高位を占めるい、人々の健康増進、疾病の予防的な「悪」を退放し、地域社会を明るくして、

現在、子宮がんの早期発見、早期

治療を図るため、集団検診を行

ます。一年に一度の機会です。

来賓祝辞につづいて、三吉区の

教育委員会

たもので、いうならば、公の機關に対する「損害の救済、公務員の罷免、法律、命令又は規則の制定、廢止又は改正その他の事項」について希望を述べることであるが、それらは例示であって、上述の事項に限られず、いっさいの國務又は公務に関する広範な事項に及ぶものと解されている。そこ

で、請願は国会、各官庁、公署等に對して行なわれるとはいえ、必ずしも無制限とするものではなく、それらは請願法、国会法及び地方自治法によって行なわれるべきである。内容上特別の制限規定はない。

親子の愛情は一本の電話

人権こぼればなし（第一話）

一本の電話線が、凍結した親子の心を融きほぐした。ナマ身の交流は、それが声だけであっても、どれほどほのぼのとしたものを見出ことか。

た。 ちやんの声は晴ればれとしているうと思つていまますよ」「とおばあ

母ともめていたため妻女との間も
こじれ、東京に嫁入り後は音信不
通となつた。

〔丁〕あるおじいちゃんは、のどの痛みとリューマチに悩まされての
獨り暮し。病苦による年なみの不
安、息子や孫と離れている寂しさ
を泣いて訴え続けていた。

のだが、『育ての母』の声はやは
り姫女の心に響いた様子。春のあ

り、電話での息子のたった一言が
気持をすっかり変えたのだ。

「東京に住んでるくせに、孫
はワンタッチのカサを持たないつ
ていうから、買ってやったのよ。
娘は、ことし三十三年の厄年で

住民課 戸籍係

中間遠賀郡清掃協議会

從業員募集

一、職種、人員

D、昇給一年一回

(S₅₀, 1, 1, 50,

合	遠	芦	水	岡	町名	種類
計	賀	屋	巻	垣		
56	11	5	24	16	火	
(4)	(0)	(0)	(2)	(2)	災	
890	178	238	307	167	急	
(67)	(14)	(21)	(18)	(14)	救	

(三)ヒューズは正規の「温度ヒューズ」を使用しましょう。

